

# 健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【平成26年11月】

## 1 屋上からの写真

撮影日時 平成26年11月10日 14時頃

撮影時天気 曇り

濃度（速報値） SPM 20  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  Ox 40 ppb

観察結果 上空は白い雲が広がっていましたが、雲の切れ間から青空が見えました。やや強めの風があり、SPM・Oxの濃度は低めの値でした。さいたま新都心ビル群ははっきりと、東京スカイツリーはぼんやりとですが姿を観察することができました。富士山については、大気調査を開始した9時頃には山頂が冠雪している様子が観察できましたが、撮影時（14時頃）には見通しが悪く姿をとらえることはできませんでした。

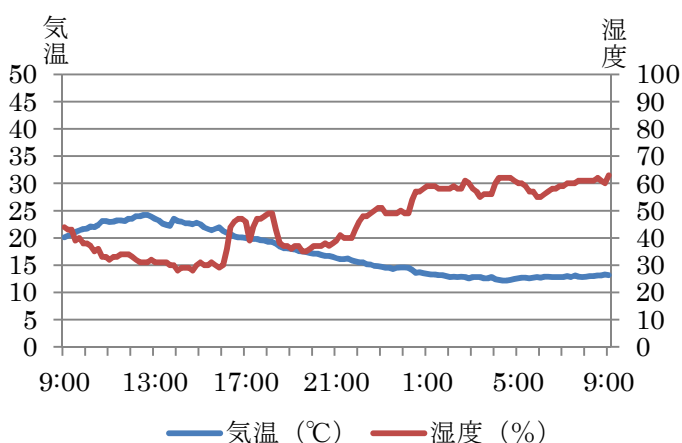
さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

## 2. 大気調査時の気温と湿度

11月10日9時から11日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。

10日午前中は日射があり気温は上昇、湿度は低下していきました。昼過ぎから上空は雲が多くなり日差しが遮られたため、気温は徐々に低下しました。翌11日は空一面雲に覆われており、日の出後も気温の上昇はあまり見られませんでした。

健康科学研究センター屋上における気温・湿度



## 3 ろ紙の写真

11月10日から11日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを24時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は中程度の灰色でした。採取期間中の降雨はなく、ある程度の粉じん量を採取できたものと考えられます。



採取前

採取後